

第 123RUTC 答えの永遠-第 7 次世界レムナント大会

開会の辞

日時/場所 2024 年 7 月 30 日、イルサンキンテックス

説教 柳光洙牧師 (全文書き起こし整理:チャ・ドンホ牧師)

* 主題:永遠の嗣業、作品、遺産(使 17:1、18:4、19:8) *

* 全文書き起こし資料

▲実際に名前を知らない国々がたくさん出たでしょう。それが、私たちが実際に宣教をしなくなっている証拠です。今、5 千種族の名前がいくつか出て来たのです。実際に福音を受けられずにいる国々が紹介されたのです。多分、歴史上、このようなことはあまりなかったでしょう。なぜでしょうか。宣教しないので。実際にしないので分からないのです。私たちは実際にしなければなりません。では、それゆえ、ヨーロッパも重要ですが、5 千種族、バヌアツとか、南米、アフリカが重要です。すると、何を持って帰る必要があるのでしょうか。今、オセアニアから来た方々、レムナントは何を持って帰る必要があるのでしょうか。また、ここに多くのレムナントと私たちの大事な牧師たちが来ておられます。何を持って帰らなければならないのでしょうか。

▲1980 年、私がソウルに初めて行ったときです。そのとき、私の年齢は 30 歳でした。ソウルに初めて行きました。そのとき、ソウルで全世界エキスポ大会をしていました。私がそこに参加したのです。私はソウルに行って恵みを受けたのではなく、力が抜けました。わあ、ソウルを見るとすごかったのです。そして、私自身が少しみじめでした、本当に。大きい教会に行ってみました。もう少し力が抜けました。私たちの教会と比較になりません。所々で「このように違いがあるんだな!」そうして、私の性格上、どこかに宿舎を探すのも面倒です。私たちの親戚の家に行ったのですが、それも負担になりました。有名な牧師が説教しました。それを聞きました。私は完全に力が抜けたのです。「私はだれなのか」それが分からなかったのです。「私は何が良くできるだろうか」良くできることはありません。そのときでした。私は契約を握ったのです。世界教会は、精神病で全世界が飢え渴いています。助ける人がいなくて 3 団体が助けています。教会は減っています。私はそのとき、我に返りました。「これが重要なのではない、なぜ私たちは伝道をできないのか。なぜ私たちは貧しいのか。なぜ私たちは病気に苦しめられなければならないのか」私はその契約をしっかりと握ったのです。

▲今夜、握ってください。レムナント 7 人が握ったのです。「我が家がなぜこうなのか」ヨセフが契約を握りました。「我が国はなぜこうなのか」そのとき、モーセが契約を握りました。握ってください。そのまま帰ってはなりません。「いや、教会はなぜこうなのだろうか」そのように契約を握ったのがサムエルです。世の中の大人は、なぜこうなのか。だまされてはなりません。そこで握ったのが、ダビデが握った契約です。「王たちはなぜこうなのか」そのように契約を握ったのがエリヤ、エリシャということです。すると「なぜ私たちは捕虜になったのだろうか」その契約を握った人が答えを受けました。「なぜイエス様がこのときに来られたのだろうか。なぜローマに属国になったのだろうか。なぜ異端と言われたのだろうか」答えが出て来る必要があります。ある人は、ガラ 3:28 を握って世界を変えました。だれでしょうか。リンカーン大統領です。ロマ 1:16-17 を握って生涯をかけました。ヨーロッパを生かしました。だれでしょうか。マルティン・ルターです。握ってください。

▲私に一番みじめなこと、握ってください。私たちの教会で一番上手いこと、握ってください。そうでしょう。必ず働きが起こります。それを誇張して握ってはなりません。伝道者の告白のときに話しますが、絶望しなければなり

ません。それでこそ、希望があります。今日、今回の集会で握ってください。誇張して握ってはなりません。私はできません。絶望しなければなりません。それゆえ神様ができる!そうでしょう。

▲それゆえ、今回、重要な契約を握って、今日決めてください。それでこそ、明日から集会になりますが「私はだれなのか」尋ねてください。なぜ、このように何かがうまくできないのか、尋ねてください。しきりに嘘をつくのではなく、なぜ私たちの教会は上手くいかないのか、尋ねてくださいということです。伝道運動が起こるべきでしょう。バヌアツは伝道運動ができませんか。なぜでしょうか。いや、トンガで、トンガはできませんか。尋ねる必要があります。それゆえ、今回、最高の時刻表になることを、まことに主イエス・キリストの御名によって祝福します。感謝します。

(The end)

1 講:God's eternal inheritance→ "Living power" (24)

日時/場所 2024 年 7 月 30 日、イルサンキンテックス

説教 柳光洙牧師 (全文書き起こし整理:チャ・ドンホ牧師)

* 主題:永遠の嗣業、作品、遺産(使 17:1、18:4、19:8) *

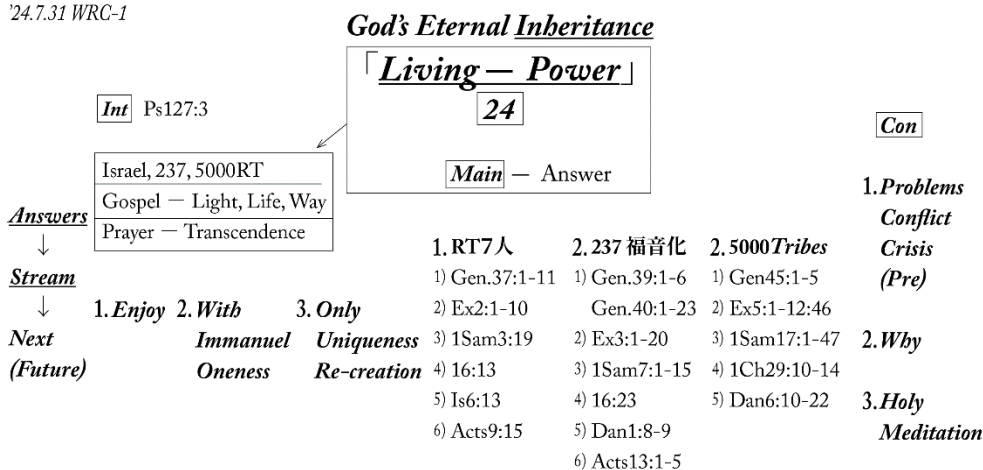
聖書のみことば(使徒の働き 17:1、18:4、19:8)

[1] パウロとシラスは、アンピポリスとアポロニアを通して、テサロニケに行った。そこにはユダヤ人の会堂があった。

[4] パウロは安息日ごとに会堂で論じ、ユダヤ人やギリシア人を説得しようとした。

[8] パウロは会堂に入って、三か月の間大胆に語り、神の国について論じて、人々を説得しようと努めた。

'24.7.31 WRC-1



要約資料

*序論:主の嗣業(詩 127:3)

1) 主の嗣業(詩 127:3)

- (1) イスラエル、237 か国、5000 種族の次世代
- (2) 福音は→光、いのち、道
- (3) 祈りは→三位一体の神様の力と御座の時空超越

2) レムナント7人がこれを分かったのだ

▲これが見えることが答えで、これが体験できるのが伝道者だ。

- (1) Enjoy
- (2) WIO- WITH、Immanuel、Onenss
- (3) OUR- Only、Uniqueness、Re-creation

▲今もこれを祈りで味わいなさい→ 24!

*** 本論：嗣業の味わい(どんな答えを味わうべきか)**

1) レムナント7人のことを 味わいなさい	2) 237 福音化を味わいなさい!	3) 5000 種族に答えを与えなさい
--------------------------	--------------------	---------------------

1. レムナント7人ことを味わいなさい

- 1) 創 37:1-11
- 2) 出 2:1-10
- 3) I サム 3:19
- 4) I サム 16:13
- 5) イザ 6:13
- 6) 使 9:15

2. 237 福音化を味わいなさい

- 1) 創 39:1-6、創 40:1-23
- 2) 出 3:1-20
- 3) I サム 7:1-15
- 4) I サム 16:23
- 5) ダニ 1:8-9
- 6) 使 13:1-5

3. 5000 種族に答えを与えなさい

- 1) 創 45:1-5
- 2) 出 5:1-12:46
- 3) I サム 17:1-47
- 4) I 歴 29:10-14
- 5) ダニ 6:10-20

*** 結論**

- 1) 問題がある所を訪ねて行きなさい。葛藤ある所を訪ねて行きなさい。危機を訪ねて行きなさい→この答えをあらかじめ持って行きなさい。
- 2) なぜレムナントと呼ばれたのか→わざわざいを止めなさい。
- 3) 黙想運動の主役になりなさい(Holy Meditation)

▲このときから

- ①答えが見える。
- ②流れが見える。
- ③次のことが見える。(未来)

▲この力を蓄えなさい

(The end)

*** 全文書き起こし資料 ***

*** 序論**

▲集会に来て、熱心に賛美する人もいます。ところで、じっとしている人もいます。また、他の人は恵みを受けるのですが、一人で頭を静かに下げている人がいます。

大丈夫です。私がそうでした。私は昔に恵みを受けるために行ったのですが、そのままじっとしていました。他の人が賛美しても、私は賛美もしませんでした。他の人が一斉にいっしょに祈るのですが、私はそれもしませんでした。そのまま、じっとしていました。

しかし、正確な契約を握りました。私が表には出さなかったのですが、みことばを正確に強く握ったのです。そのときから答えが来ました。

▲今日、私たちの最初の講義に入る前に、最初にすべきことがあります。今からレムナントのすべての考えは祈りに変えてください。レムナントのすべての呼吸は力に変えてください。必ずする必要があります。

これをすれば、皆さんに力ができます。すなわち、生きて行く力がなければならぬのです。レムナントは、どこに住んでいるのかは重要なではありません。生きて行く力がなければなりません。状態は問題になりません。生きて行く力がなければならぬのです。親を言い訳にしてはなりません。生きて行く力がなければなりません。皆さんに必ず差し上げたい最初のプレゼントです。覚える必要があります。今、皆さんが考えて聞いているでしょう。祈りに変える必要があります。説教を聞く時や、皆さんが話す時も、祈りに変える必要があります。すると、脳に変化が起こります。重要です。脳に刻印されなければならぬのです。祈りつつ、すべての呼吸を長くしてください。力が臨むように祈ってください。そのまま 24、聖霊が臨むように祈ってください。御座の力が臨むように祈ってください。マルコの屋上の部屋の力が臨むように祈ってください。アンティオキアの力が現れるように祈ってください。門が完全に開かれたのが見えるように祈ってください。時代のターニングポイントが見えるように祈ってください。ローマが見えるように祈ってください。では、今、最初に話したことを分かる必要があります。生きて行く力がなければならず、神様が与えられる力がなければならぬのです。力がなくては勉強ができません。力がなくては、社会生活することはできません。オセアニアで世界を生かすには、力がなければならぬのです。

▲第 27 次世界レムナント大会 1 講:

“God’s eternal inheritance- Living power”

すると、重要なことが見えます。いったいこれは何かということです。神様の永遠の嗣業 (God’s eternal inheritance) とは何でしょうか。これを (永遠の嗣業) 知ようになります。これ (永遠の嗣業) 分かってこそ、ヨセフのように答えが来るのです。これが (永遠の嗣業) 分かれば、モーセ、ダビデようになります。これが (永遠の嗣業) とても重要です。もっと長く話さなくても分かるでしょう。これが (永遠の嗣業) 分からなければ、7つのわざわいを受けます。必ず覚える必要があります。私たちの牧師も、長老も、これが (永遠の嗣業) 分かれば終わりです。これが (永遠の嗣業) 分からなければ、強大国は戦争しかできません。のろいです。イスラエルが、これが (永遠の嗣業) 分からなくて、福音を受けたのに 7 回わざわいを受けました。同じです。私たちも、これが (永遠の嗣業) 分からなければ、いくら教会に通っても失敗します。

▲Introduction : Ps127:3

いったい主の嗣業とは何でしょうか。詩 127:3 には、子どもは主の嗣業だと言われています。ところで、実際に主の嗣業が何かを分らないのです。三つのことを覚える必要があります。

1) Israel、237、5000RT

▲イスラエル、237、5千種族の次世代が主の嗣業です。これをユダヤ人が分からなかったのです。237か国が強大国になったのに、これを分らず、まことの嗣業が何かを分からなかったのです。それゆえ、戦争だけして滅びました。

5千種族は暗闇の中で奴隷として売られて。福音が何か分からないのです。

2) Gospel- Light、Life、Way

▲この福音は光です。それゆえ、全世界を生かすことができます。いのちです。この福音はいのちなので、人を生かすことができます。この福音は道です。それゆえ、237か国、5千種族に行くことができます。

3) Prayer - Transcendence

▲祈りが何かを知る必要があります。祈りが何か知らなければなりません。三位一体の神様の力と御座の時空超越が祈りです。

▲これをレムナント7人が分かったのです。これが見えることが答えです。これが体験できること、それが伝道者です。

①Enjoy - では、ヨセフがどれくらい苦労したでしょうか。違います。ヨセフは分かったので味わいました。いや、監獄に行ったのに、どれくらい大変だったでしょうか、違います。味わいました。皆さんが一番重要なのが、生きていく力(Living power)を蓄えなさい、今。今皆さんが祈ることは、すでに答えとして来ています。今、皆さんが力を蓄えるのは、世界を変えることができます。私は一日に2時間、3時間を30年生きました。本当です。大丈夫です。これを味わってください。皆さんがハーバードと世界を征服するには、たくさん寝てはなりません。大丈夫でなければならぬのです。だまされてはなりません。皆さんが世の中に出て行って競争するには、睡眠がとれなくても大丈夫でなければなりません。Enjoy、ダビデがどれくらい苦労したのでしょうか、違います。逃してはなりません。これ心にしっかりと入れて帰るなら、どんな学校、関係ありません。力があれば良いので、私がどこの国か、関係ありません、力があれば良いのです。バナアツで力があれば人材が行き来します。アメリカで力なければ後ほど崩れます。ああ、どれくらい苦労しのだろうか、違うということです。レムナント7人の告白です。

②W/I/O - 神様が私とともにおられるので、神様がインマヌエルで私たちとともにおられるので、神様がすべてのことを成し遂げられたので、すべてのことが答えです、詐欺師にだまされてはなりません。神様は皆さんとともにおられます。どのようにででしょうか。時空超越で、光で、創造の光で、いのちで、道で、ともにおられます。力を蓄えなさい。

③OUR - すると、ただが見えます。そうすれば良いのです。いくら難しいことにあっても、ただが出て来てしまえば勝ちます。唯一性がついてきます。再創造、見えます。これが力です。今もこの力を味わってください。今もこの祈りを味わってください。それを指して24と言います。少し忘れてしまっても、また考えて、また味わって、すると私たちが主の嗣業なので、嗣業の主は神様です。

▲Main- Answer

すると、嗣業を味わうということは、何を味わいなさいということでしょうか。どんな答えを味わいなさいということでしょうか。イスラエルを生かす①レムナント7人のことを味わいなさい。②237福音化、それを味わいなさい。③5千種族、ここに答えを与えなさい。これが主の嗣業です。今、私が話すことを絶対に逃してはなりません。終わったのです。安らかに味わいなさい。したくないこととするのではなく、味わいなさい。そのまましたいことはして。先生を尊敬すれば良くて、ところで、それをすべて聞かないように。そのまま親の話を聞くふりをして、聞かないように。なぜでしょうか。皆さんは未来を生かす人です。神様のみことばを聞かなければなりません。

▲すると、レムナント7人で見ましょう。

1) レムナント7人のことを 味わいなさい	2) 237 福音化を味わいなさい!	3) 5000 種族に答えを与えなさい
--------------------------	--------------------	---------------------

1. ヨセフ (Gen37:1-11→ Gen39:1-6, 40:1-23→ Gen45:1-5)

1) 創 37:1-11、夢

▲イスラエルを生かさなければならぬので。これを祈っていればこれが見えます。ある日、見えるのです。神様が
確実な夢を見るように現れて世界福音化、終わったのです。ところで、世界福音化に変わります。

2) 創 39:1-6、創 40:1-23、奴隸、監獄

▲奴隸として行きました。いや、この祈りをして答えを受けたが、行ったのは奴隸に行きました。行ったのは監獄に
行きました。大丈夫です。これが 237 福音化の道になります。そうでしょう。

3) 創 45:1-5、総理

▲後ほど総理になりました。なぜでしょうか。5 千種族を生かさなければならぬと、5 千種族に福音を伝えなければ
ならぬと。私が歴史的証拠を今、出しています。力を蓄えなさい。今、礼拝をささげるときに力を受けなさい、
祈るとき、力を受けて、だまされてはなりません。それが後ほどみな答えとして来ます、貧しくても大丈夫です。皆
さんの責任ではありません。大人たちが間違っても大丈夫です。握ってください。イスラエル、237、5 千種族の次世
代、これが主の嗣業です。

▲では、この三つを祈りで味ってください。

2. モーセ (Ex2:1-10→ Ex3:1-20→ Ex5:1-12:46)

▲ある日、見てください。イスラエルが死ぬ目にあうようになったのです。

1) 出 2:1-10

▲このとき、神様がレムナントを立てられました。契約を植えたのです。

2) 出 3:1-20

▲この契約は 237 に変わります。わたしの民を連れて出て行きなさい、これが後ほど、どのように変わりますか。

3) 出 5:1-12:46

▲5 千種族を生かすうわさとして伝えられます。10 の奇跡で全世界に伝えられます。血の契約、三つの祭り、幕屋、
これです。

▲今日からレムナントは、すべての心配を終わらせなさい。勉強の心配もしないでください。力もないのが勉強して何
をするのでしょうか。力を蓄えて本当に勉強をしてください。これがレムナントです。もう、それが 24 です。

3. サムエル (1Sam3:19→ 1Sam7:1-15→ 1Sam17:1-47)

▲では、見てください。

1) I サム 3:19 です。幼いとき、サムエルがこの契約を握ったのです。まちがいなく来ます。

2) I サム 7:1-15

▲後ほどミツパ運動を起こします。このように来るのです。237 か国を生かすことが起こります。

3) I サム 17:1-47

▲後ほどダビデを育てて、全世界に神様の力を説明します。ダビデが何と言ったか知っていますか。ゴリヤテと戦っ
たとき、重要な話をしました。おまえは、剣と槍と投げ槍を持って私に向かって来るが、私は、おまえがそしったイ

スラエルの戦陣の神、万軍の主の御名によって、おまえに立ち向かう。それとともに言ったことばです。全世界に主がまことの神様であることを証しする、ゴリヤテに向かって言ったことばです。

▲これが、皆さんが受ける答えです。何の心配もせずになさい。祈る中で、したくないことはしないように。これだけをなさい。レムナントは今日を生きて行く力を蓄えなさい。危機が来たのに勝つことができる力を蓄えなさい。それは祈りでできるのです。祈りで、すべてのことを生かしてください。深い呼吸で、脳とすべてのからだを生かしてください。これを生かさないう以上、世界福音化できません。食事をやっとなさうことができます。できないから、減びるところに 24 するのでしょうか。そうでしょう。他人の話 24、祈りもせず、他人の心配 24、自分のことも良くできず、そのような人になってはなりません。力を蓄えてください。

4. ダビデ (1Sam16:13→ 1Sam16:23→ 1Ch29:10-14)

- 1) I サム 16:13、ダビデが、その日以来、これを持ちなさいということです。その日以来、主の霊が激しく下りました。
- 2) I サム 16:23、このダビデが、I サム 16:23 です。サウル王、悪霊につかれたことを治してしまいました。
- 3) I 歴 29:10-14、このダビデが世界福音化する神殿を作るのです。完全に準備をすべてしました。5 千種族。

▲今回は、237-5 千種族、二つだけ覚えるのではなく、イスラエル、237、5 千種族、これが嗣業です。なぜなら、これからの課題もこれ(イスラエル/237/5 千種族)ですから。

5. イザヤ/ダニエル (Isa6:13→ Dan1:8-9→ Dan6:10-22)

▲では、今、レムナント 7 人で、すべて説明しています。

- 1) イザ 6:13、イザヤが説明しました。あなたではできない、レムナントを育てなさい、レムナント起きれば、世界を生かす、
- 2) ダニ 1:8-9、この話をダニエルが心に留めたのです。それゆえ、心を定めました。奇跡が起こります。
- 3) ダニ 6:10-22、5 千種族を生かすことが起こりました、その話です。

6. パウロ (Act9:15→ Act13:1-5)

▲一つだけさらに例をあげます。

- 1) 使 9:15、神様がパウロに説明されました。イスラエルと異邦人と多くの王たちの前に立てるための器だ、心に入れてください。皆さんをそのように呼ばれたのですから。心に入れなさいということです。
- 2) 使 13:1-5、ある日、この門が開きます。世界宣教の門が開くのです。聖霊が完全に導かれます。

▲もう一度、話します。レムナントは、どんな場合にも生きることができるので、その力を蓄えて祈りなさい。レムナントは、どんな問題も勝てるから恐れずに祈りなさい。

* Conclusion

▲今から、こちらに行きなさい。結論です。

1) Problems、Conflict、Crisis

▲こちらに行きなさい。

- (1) 問題がある所に訪ねて行きなさい。恐れてはなりません。
- (2) 葛藤がある所に訪ねて行きなさい。

(3) 危機に訪ねて行きなさい。分かるでしょう。

▲問題が来れば避けて、葛藤が生じれば戦って、危機ができれば逃げてではなく。これをあらかじめ持って行きなさい。答えを、これが来ます。

2) Why

▲二つ目です。皆さんは神様が皆さんを呼ばれました。なぜでしょうか。理由を知らなければなりません。なぜ呼ばれたのでしょうか。わざわいを止めなさいと、分かるでしょう。わざわいを止めなさいと、レムナント1人で良いのです。

3) Holy meditation

▲三つ目です。覚える必要があります。黙想運動の主役になりなさい、黙想運動の主役になりなさい。他の人を生かす、世界を生かす黙想運動の主役になりなさい。Holy meditation、単に一人でするセルフメディテーションとは違います。Holy meditation...

▲Answer→ Stream→ Next (Future)

このときから答えが来ます。三つのことが出て来るのです。いつでも、

①答えが見えます。

②流れが見えます。このようにすれば良いのです。

③次のことが見えます。それで良いでしょう。まちがいなく来ます。

ヨセフが監獄に行ったのですが、その次ことが見えて、王に会ったのですが、その次ことが見えて、心配する必要はありません。力を蓄えて、奴隷に行ったが、家庭総務になりました。監獄に行ったが、指導者になりました。王に会った、総理になった、総理となって、イスラエルと 237 と 5 千種族を生かしたということです。兄たちが最後に話しました。私たちを助けてください。ヤコブが死んだから、大変なことになった、そのときにヨセフが言ったことばです。お兄さんは私に悪を謀りましたが、神様はそれを、良いことのための計らいとしてくださいました、お兄さんの子どもたちが私が責任を負います。ヨセフが兄たちに言った最後のことばです。このとおりです。この力を蓄えなさい。答えを見つけて、力を蓄えて、流れを見なさい。その次のことを見なさい、これから何をするかが出て来るでしょう。これから各世界に 5 千種族の人材を呼ばなければなりません。強大国の人材を、やぐらとして建てる必要があります。

▲私は今回、少し驚きました。これまで私は 1 万人集まる集会は嫌いでした。なぜでしょうか。メッセージが入らないのです。ところで、今回、見るとそうではありません。初日に来たのに見ると、時間になったのですが、座席に 3 分の 1 しかいません。座ったのですが、20 分後にみな集まりました。今でも見てください。メッセージひとつも逃さないでください。今回は、これを(舞台設置)だれが準備したのか分かりませんが、どの会社でしたのか分かりませんが、良くできています。私が見るには、最高です。昨日も進行は最高でした。いまは静かに本当に恵みを受けてください。分かるでしょう。落胆せずに、いちばん下に降りて行って、最高のことを握りなさい。分かるでしょう。私はこの話をしてあげることができる証人です。証しすることが大変なほど、難しく生きていました。大丈夫です。5 千種族福音化の始まりは多民族ですが、始まりがオセアニアでした。今、味わってください。今、力を、祈りで、脳を生かす力で、からだを生かして、時間が経つほど生かされる必要があります。私たちの三位一体の神様に栄光の拍手を送りましょう。祈ります。

(祈り)

万王の王である主イエス・キリストの恵みと、神様の無限なる愛と、聖霊の力の働きとが、今日を生きて行く力を蓄えるすべてのレムナントの上に、今からとこしえまで、いつもともにありますように。アーメン

(The end)

123RUTC 答えの永遠-第7次世界レムナント大会

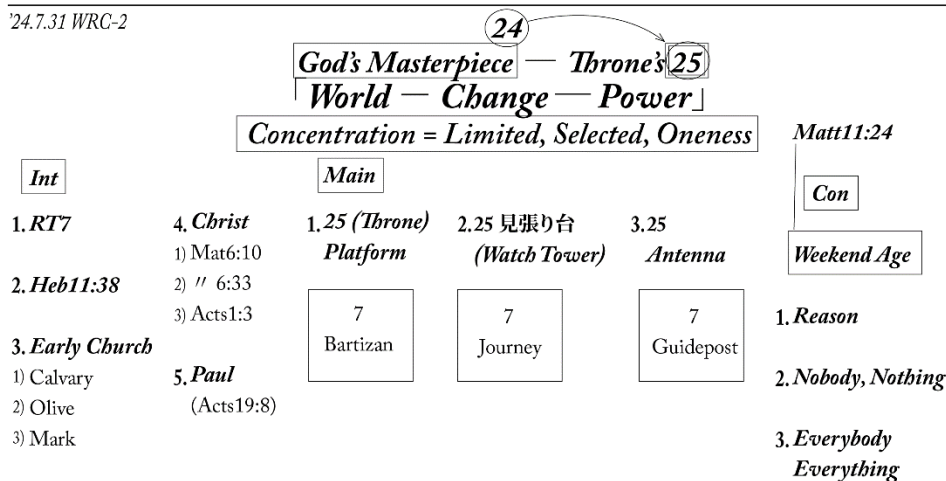
2 講: God's masterpiece (Throne's 25) → World- change - power

日時/場所 2024 年 7 月 30 日- 8 月 2 日、イルサンキンテックス

説教 柳光洙牧師 (全文書き起こし整理: チャ・ドンホ牧師)

* 主題: 永遠の嗣業、作品、遺産 (使 17:1、18:4、19:8) *

24.7.31 WRC-2



* 要約資料 *

* 序論

▲ 皆さんは神様の作品! これをどのようにするのか → 25 しなさい
→ 世の中を変える力を持って行きなさい。

集中	①制限的集中+②選択的集中+③Oneness 集中
----	---------------------------

▲ 24 しなせながら → 待ちなさい (25)

1) レムナント 7 人

2) ヘブ 11 章の人々 (ヘブ 11:38)

3) 初代教会 → カルバリの丘 (ヨハ 19:30)、オリーブ山 (40 日)、マルコの屋上の部屋

4) イエス様が直接説明 → マタ 6:10、マタ 6:33、使 1:3

5) パウロ → 使 19:8

1. 25 時プラットフォームを作りなさい → 7 やぐら

1) 三位一体の神様が私の中に

2) 御座の力が私の中に

3) 過去/現在/未来、3 時代を変える力が私の中に...

4) 5 力が私の中に...

5) 空中の権威を持つ支配者に勝つ力が私の中に...

- 6) CVDIP 未来を見る力が私の中に...
- 7) 三つの庭を回復する力が私の中に...

2. 25 見張り台を作りなさい→ 7 旅程

- 1) 三位一体の神様が働くその道に、私がいる必要がある。
- 2) 10 の土台、私の旅程だ。
- 3) 10 の奥義、私の旅程だ。
- 4) 世の中はだます。5 つの確信...
- 5) 世の中を静かに変えなければならない。9 つの流れ...
- 6) 一生の答えを受けて与えること...
- 7) 私の今日はキャンプ。

▲これを指して 7 旅程と言う。そうすれば 25 が来る。

この力でなければ、人を生かすことはできない。この力の他には世界福音化は不可能だ。現場を生かせない。

3. 25 アンテナ→ 7 道しるべ

- 1) 私にカルバリの丘の道しるべを与えてください、みな終わったから...
- 2) 私にオリーブ山のミッションを与えてください、
- 3) 私にマルコの屋上の部屋の力が今、臨みますように。私のたましいの中に、考え、心、私のからだに、生活の中に...
- 4) アンティオキアの祝福を与えてください。
- 5) アジアのその祝福を私に与えてください。
- 6) マケドニアのターニングポイントを与えてください。
- 7) ローマを見ますように。

* 結論: 金土日時代の主役になりなさい!

▲ネフィリム弟子を超える必要がある。

- 1) 理由一他の方法がない。ただ!

(レムナントが行く道に 2 つのことがある)

- 2) Nobody、Nothing→御座の力で可能だ

- 3) Everybody、Everything に変わる

▲マコ 11:24、「ですから、あなたがたに言います。あなたがたが祈り求めるものは何でも、すでに得たと信じなさい。そうすれば、そのとおりになります。」

▲「あなた、1 人で良い!」

(The end)

* 全文書き起こし資料 *

* 序論

▲ここは今、1 万 5 千人が参加しています。ニュージーランドから 12 人が参加しました。バヌアツから 82 人が参加し

ました。また、サモアから6人が参加しました。ソロモン諸島16人参加しました。トンガからレムナント3人が参加しました。ツバルから2人参加しました。パプアニューギニアから1人が参加しました。パラワンから5人も参加しました。フィジーから2人、オーストラリアから25人、この話をなぜするのでしょうか。実際に5千種族を福音化しようとするなら、大変です。ところで、このオセアニアが始まりです。これから引き続き、アフリカに、南米に行く必要があるでしょう。東南にある多くの島に行く必要があるでしょう。そのような奇跡が起こるようになるでしょう。

ところで、南米とか、アフリカとか、行ってみれば、飢え渴いたたましいが多いのです。ところが、3団体がみな起きて助けています。教会は門を閉ざしています。ある国で牧師だけを集めて集会しました。その方が話しました。福音を初めて聞いたと言いました。牧師が話したのです。神様が、その時ごとにレムナントを立てられたのです。

▲どうして、私がこの場所にいるのでしょうか。エレ1:5を見れば、皆さんが生まれる前に神様が呼ばれたとなってます。この福音を伝えなければならないので、神様が皆さんを生まれる前に...

エペ1:3-5を見れば、世界の基が据えられる前に選んだと言われています。

▲昨日、話しました。なぜ、私は答えがないのでしょうか。徹底的に絶望しなければなりません。絶望を本当にしてこそ、希望があります。にせ物でははいけません。これが聖書で最も重要な話です。それでこそ、福音が見えます。この福音は光です。暗闇から生かされる道は、これしかありません。福音はいのちです。わざわざから抜け出る道はこれしかありません。福音は道です。神様が私たちに臨在される道です。私たちが神様を訪ねて行くではありません。神様が私たちに今でも聖霊で働いておられます。その道がキリストです。これが分からなければ霊的力がありません。先進国に行けば知識人が多いです。霊的力は一つもありません。それゆえ、この地球は精神病棟に変わります。だれも解決できないのです。

▲今回の大会は、実際にすることを持って行く必要があります。すべての考えを祈りに変えなさい。3日だけでもみわがが起こります。

すべての考えを不信仰に変えれば、どうなるでしょうか。それを1年、2年、3年すればどうなるでしょう。一生、他人の話だけして、10年生きればどうなるでしょうか。

レムナントは二つのことを先に覚える必要があります。すべての考え、見ること、聞くことを祈りに変えてください。もう一つさらに、皆さんがするすべての呼吸を祈りに変えてください。鍵です。今もしていれば良いのです。それを指して24と言います。数か月だけでも、働きが起こります。

私たちは恵みを受けても、他のことを話します。私たちは礼拝をささげても、他のことを話します。答えを受けるのは、とても簡単です。私は私たちの母教会で争いを見ました。当然、答えを受けられません。私はその人々の話を聞きませんでした。多くの教会、私は副教役者で働きをしました。当然、答えを受けられません。祈り、分かりません。クリスチャンは、未信者のしもべになっています。当然でしょう。人は二種類があります。神様を信じる者、信じない者。ところで、信徒には三種類があります。単に教会に通う人、生活が苦しいのです。神様のみことば信じる人、やっと食事はできます。神様が願われるのは、それではありません。世界福音化できる能力者、それが基準です。必ずレムナントは覚える必要があります。今回は、実行することができるよう握って行く必要があります。今、何か考えているでしょう。それが私です。今、弱っていますか。それが私です。今、神様に向かって切実に祈っているのでしょうか。それが私です。すべての考えと息を祈りに変えてください。それが24です。

▲第27次世界レムナント大会2講：“God’s masterpiece(Throne’s 25):World – change – power”

ところで、今日、二つ目の時間は何でしょうか。皆さんは神様の作品です。では、これをどのようにするかです。答えから出します。これ(Throne’s 25)をしてください。よく聞いてください。オリーブ山で話されたのです。御座の祝福。

神の国のことを 40 日説明されました。では、この変化が起こらなかったのです。それゆえ、皆さんは世の中を変える力を持って行きなさい。変えなければなりません。昨日最初の時間、私を生かす力を持ちなさい、今、今日を生かす力を持ちなさい、それが 24 です。25 は私たちの時間ではありません。神の国のことを 40 日間説明されました。これを逃したのです。これを見つけることを指して、神様の作品を持ったと言います。見つけてください。

▲Concentration – Limited、Selected、Oneness

それゆえ、イエス様がこのように話されました、ただ。皆さん 24 祈りをする中で、問題が来ることがあるでしょう。また、ある特別な現場に会います。そうでしょう。このような集会をするようになったり、また、事件に会うでしょう。そのようなときに集中しなさい。答えが出てくる時まで集中して、ただ！

- ①Limited – 制限的集中、重要です。ただ、制限的集中、体験してください。いや、私に問題が来た、集中祈りの奥義を味わって、神様がどのようにされるかを見るということです。世界教会が、キリストが教えたことをしませんが、しないのではないでしょう、できないのです。なぜでしょう。いや、24 祈りで変化させることができるのです。しないのでしょうか、できないのでしょうか。イエス様は神の国のことを説明されました。しないのでしょうか、できないということでしょうか。Do not ですか、Can not ですか。私は Can not だと見ています。できないのです。それゆえ、イスラエルは 7 回わざわいを受けました。覚える必要があります。これなら終わりです。ただ、制限的です。
- ②Selected – 選択的、それがただです。しなさいと言われたでしょう。イエス様が、キリストが語られたでしょう。それをしないのです。当然、答えはありません。当然、勉強は大変でしょう。当然、お金はないでしょう。当然、食事をするのも難しいでしょう、当然、他人の悪口をして生きるしかなく、当然、詐欺を働いて生きるしかなく、詐欺は他のことではありません。借りて返さないのが詐欺です。そうでしょう。力がないから借りるしかなく、借りて返せなければ詐欺です。強大国はサタンに仕えて、イスラエルは強大国に仕えて、滅びたのです。しっかりしなければなりません。分かったでしょう。大変にする必要はありません。私のすべての考えは神様に、私の息をするすべてのことを神様に、朝に目を覚ませば、この契約を。寝る前にこの契約を。昼に味わうこと全部祈りで。そうでなければ大変なことになります。人々は皆さんに助けにならないことだけを話します。そうでしょう。レムナントが起きなければなりません。
- ③Oneness – 何の集中でしょうか。Oneness 集中、とても重要です。制限的集中、集会、このような時は、私がこの集会に参加したが、神様、私にレムナントのアイデンティティを回復させてください、集中的に祈ってください。聖日には、核心の時に聞いたメッセージを整理して牧師の説教を聞くのですが、祈るところに集中してください。それだけすれば終わりです。これを指して神様の作品、皆さんが神様の作品です。御座の力 25、この線を超えられないのです。この線を超える必要があります。それで良いでしょう。

▲Introduction – 序論で証拠を出します。

1) RT 7

▲レムナント 7 人です。ある日、奴隷として売られました。ショックです。奴隷は連れて行かれるとき、縛られて行きます。顔を洗うことはできません。当然、歯磨きもできません。連れて行かれて、どこでも寝なければなりません。どこへ行くのか、分かりません。売られて行くので、それゆえ、あまりに顔を洗わないので、この人が若い人なのか、老いている人かわかりません。ですから、口を開かせて歯を見て計算しなければなりません。歯が良い、高いのです。歯が一つもない、それは値段がつきません。ヨセフは当然高かったでしょう。そこに行ったのです。ところで、24 したのです。神様が私とともにおられる、神様が私たちとともにおられる、神様がここにおられる、そうでしょう。いや、ポティファルの家に働きが起きました。25。分かるでしょう。待てば良いのです。イエス様が待ち

なさいと言われたでしょう。エルサレムを離れずに父の約束を待ちなさい、何をでしょうか。神の国が成り立つのを待ちなさい、それが実際に何でしょうか。聖霊の満ちです。神様の霊で満たされること、その力で勉強すべきで、その力で事業をすべきでしょう。重要です。時間がないから1人だけ例をあげたのです。ある日、濡れ衣を着せられて監獄に行きました。監獄でまた、総務になりました、25。24をいつもしているのですが、ヨセフが監獄に入って、このように(集中)したのでしょう。集中しました。なぜでしょうか。神様の計画が何か。他のことを祈ることもありません、監獄に入ったので、選択の余地がありません。神様の前で未来を置いて祈ったのです。官長の夢を解き明かしたでしょう。ところで、その官長はヨセフを忘れたのです、ほんとうに幸いです。ヨセフが30歳になった日、30歳以上でこそ総理となります。王が悪夢を見たのです。夢の解き明かしをする人がいません。そのとき、官長が思い出したのです。「あっ、ヨセフ!」王に話しました。王様、夢の解き明かしが良くできる人がいます、「どこにいるのか」今、監獄にいます、「彼を呼べ!」出て来るようになります。つながります。逃してはなりません。

▲どのようにすれば良いのでしょうか。待てば良いのです。これ(24)をしながら、あの24時には、ものすごい祝福があるので、待てば良いのです。昨日、話したでしょう。どのように始めなければならないのでしょうか。どんな嗣業を与えられたのか。皆さんが嗣業です。237が嗣業です。237か国の次世代が嗣業です。5千種族のレムナントが主の嗣業です。これを味わいなさい。ヨセフが王の前に現れました。「あなたは夢の解き明かしを良くするのか」このように尋ねました。私はできません、王が衝撃を受けました。主が分からせてくださるのです、25です。どれくらい王が信頼したでしょう。そうか、知らせてくれ、その日にヨセフは総理となります。25、分かるでしょう。王がこのように話しました。エジプトのすべてはあなたの思いのどおりにしなさい、そう言いました。私があなたより高いのは王座についていることしかない、いよいよ世界宣教で穀物を買ります。直接、売りました。兄たちが穀物を買いに来ました。ヨセフを見違えました。なぜなら、総理になっているから、ヨセフは良く分かりました。ヨセフが兄たちに自分自身を明らかにします。兄たちがぶるぶる震えました。お兄さんが私を売ったのではないです、主がいのちを生かすために私を先に送られたのです、25。これで良いでしょう。

2) Heb11:38

▲ヘブ11章の人々、信仰の英雄でしょう。38節です。世にふさわしくない人、25です。知っているでしょう。

3) Early church

▲初代教会、初代教会は何でしょうか。

(1) Calvary - カルバリの丘で、ありえないことが起こりました。25です。完了した。

(2) Olive - オリーブ山で40日間、神の国のことを直接説明されました。イエス様が40日も強調されたら、すべきでしょう、イエス様がしなさいと言われたことは一つもせずに、キリストがしないでと言われたことだけ継続して、イエス様は3年間「みな捨てて、ただ聖霊!」オリーブ山で話されました。

(3) Mark - これがマルコの屋上の部屋で働きが起こったのです。

4) Christ

▲キリストが直接説明されましょう。

(1) Matt6:10、このように祈りなさい、神の国が臨むように祈りなさい。

(2) Matt6:33、これをください、あれをくださいではなく、そのように祈らないように。あなたがたは、まず神の国と義を第一に求めなさい、終わります。レムナントにある日、このことが起こります。

(3) Act1:3、最後にも話されます。神の国について。皆さんが本当に祈っている時間に、皆さんの現場に、学業に、神の国が臨むのです。

5) Act19:8 (Paul)

▲この話がわかった人が1人出て来ました。パウロです。使 19:8、ローマに行く前にティラノで、会堂に行きました。レムナントに、何をでしょうか。神の国について大胆に3か月の間、説明しました。終わりです。

▲分かることもできないのです。目に見えることしか分かりません。肉的なことしか分かりません。食べることしか分かりません。お金しか分かりません。なぜでしょうか。お金がないから。私にお金のことを話す人々いるのですが、本当にIQが低いのです。私は伝道運動を始めて今まで、とてもたくさん現場を走りました。お金の心配は一つもありません。行く所ごとに食事を与えてもらえるのに、なぜ心配するのでしょうか。行く所ごとに私を飢えさせたことは一度もありません。今もです。私が1か月に講義およそ120個します。少ないときは、70個します。その人々がする話は、肉的な話だけをするのです。あなたのたましいが幸いを得ているように、その次にすべての点で、その次に健康、順序があります。レムナントが霊的な力を先に蓄える必要があります。サミットになる前に、霊的サミットに先になる必要があります。今は社長になることはできないでしょう、しかし、霊的社長に先になる必要があります。今、皆さんが家に帰って主人にはなれません。霊的主人が先になる必要があります、これがレムナント7人です。皆さん、今どこか行くと、ポジションはありません。霊的なポジションから先に持つ必要があります。本当に、あまりにも聞き取れないから、当然、教会は門を閉ざします。すべての世界教会が閉鎖しています。最も大きい犯罪です。教会が門を閉めているでしょう。ヨーロッパ、アメリカ、教会の信徒がいません。おかしいことする所にはちょっと集まりますが、その他はありません。

▲Main - 本論に入ります。

最初です。①25時プラットフォームを作りなさい。来るようになっていきます。人も来るようになっていきます。多分、来年にもこのように集まるでしょうが、さらに多く来るでしょう。なぜでしょうか。皆さんが答えを受けて生かされれば、さらに多く来ます。神の国のプラットフォームを作りなさい。25ということは、神の国でしょう。そうでしょう。まねることもできません。

二つ目です。②神の国の見張り台を作りなさい。それゆえ、私はそのまま見張り台と言いました。なぜでしょうか。ここから光を照らすので...

③御座の力を味わうアンテナを立てなさい。このタワーを建てて明かりを照らしなさい。来るしかありません。未来の心配しないように。レムナントは清掃夫として行っても成功します。レムナントは大統領として行っても成功します。

1. 25 Platform→ “7 Bartizan”

1) 三位一体

▲三位一体の神様の聖霊が私の中に...

2) 御座の力

▲御座の力が私の中に、そうでしょう。

3) 3時代

▲絶対に変えなければなりません。過去/現在/未来、3時代を変える力が私の中に...

4) 5力

▲自然にできます。5力が私の中に...

5) 空中の権威

▲空中の権威を持つ支配者に勝つ力が私の中に...

6) CVDIP

▲CVDIP 未来を見る力が私の中に...

7) 三つの庭

▲三つの庭を回復する力が私の中に、今、私が7やぐらを話しました。これを祈るのです。私は来ながら、これを祈りました。私の中に...

2. 25 Watchtower→ “7 Journey”

1) 三位一体

▲三位一体の神様が働くその道に、私がいる必要があります。

2) 10 土台

▲10 の土台、私の旅程です。

3) 10 奥義

▲10 の奥義、私の旅程です。

4) 5 確信

▲世の中はだまします。5つの確信...

5) 9 流れ

▲世の中を静かに変えなければなりません。9つの流れ...

6) 62 の生活

▲一生の答えを受けて与えること...

7) キャンプ

▲私の今日はキャンプ。

▲これを指して7旅程と言います。そうすれば25が来るのです。この力でなくては、人を生かすことはできません。この力の他には世界福音化は不可能です。教会が門を閉めて、この力がなければ。この力がなければ現場を生かせません。旅程を行かなければならないのです。

3. 25 Antenna→ “7 Guidpost”

1) カルバリの丘

▲私にカルバリの丘の道しるべを与えてください、みな終わったから...

2) オリーブ山

▲私にオリーブ山のミッションを与えてください、二つ目です。

3) マルコの屋上の部屋

▲私にマルコの屋上の部屋の力が今、臨みますように。私はこれを呼吸に合わせて私のたましいの中に、考え、心、私のからだに、生活の中に...

4) アンティオキア

▲アンティオキアの祝福を与えてください。

5) アジア

▲完全に門が開く必要があります。アジアの、その祝福を私に与えてください。

6) マケドニア

▲マケドニアのターニングポイントを与えてください。

7) ローマ

▲ローマを見ますように。

▲7道しるべを話しました。これで良いでしょう。25。

他の人が皆さんを見て驚きます。25 とは何でしょうか。ポティファルがヨセフを見て、主があなたとともにおられる、それが 25 です。主がすべてのことにあなたとともにおられる、未信者がレムナントを見て、あなたは神様の祝福の人だな、私を助けてほしい、そう言えば良いのです。未信者の王が、神の霊が宿る者を他に見たことがない、ダニエルが死ぬ目になったとき、王が言ったことばです。ダニエル、あなたがいつも仕える神様があなたを救われるだろう、ダニエルは生かされました。死ななかったのも、そのとき王が言ったことです。「生ける神のしもべダニエルよ。おまえがいつも仕えている神は、おまえを獅子から救うことができたか」ダニエルは死にませんでした。獅子の穴から、王よ、永遠に生きられますように。本来、王に言っていたあいさつです。昨夜、主の御使いが獅子の口をふさいだので、獅子は私に何の危害も加えませんでした、25 です。味わう必要があります。イエス様が話されたことでしょう。7道しるべを話したのです。私はこの祈りを常に味わいます。そのまま朝に目を覚ませば動きながら、この祈りをするのではなく、すべてのスケジュールを置いて祈ります。動き始めれば、これを祈ります。夜になれば深い呼吸と祈りでメッセージを準備します。あまりたくさん寝なくてもかまわないのです。

* Conclusion : Weekend age

▲結論です。ネフィリムの弟子を超える必要があります。いや、悪霊につかれた人がすることを、なぜ私たちができないのでしょうか。皆さんはネフィリムを超える金土日時代の主役になりなさい。

1) Reason

▲理由、理由があります。イスラエルがこれが分からなくて、7つのわざわいを受けました。最後には、次世代がみな殴り殺されました。大人たちがなぜ失敗するのでしょうか。これ分からなくて、今、教会の門をなぜ閉ざすのでしょうか。残っているのも 70%は未自立です。無力です。すべての牧師は、みな捨てて回復しなければなりません。他の道はありません。ただ、他の方法がありません。長老、重職者の方は、この力で始めなければなりません。私を生かす力、世の中を変える力、それを与えると言われたので、見つけなければなりません。

2) Nobody、Nothing

▲レムナントが行く道には、いつでも二つのことがあります。Nobody、だれも助ける者がいません。Nothing、助けることもありません。何の力になりません。先生が教える知識はとても感謝ですが、それでは世界福音化できません。親が与える愛と教訓はとても感謝ですが、それでは世界福音化は不可能です。御座の力で、この力で...

3) Everybody、Everything

▲最後に覚えること、皆さんが行く所は、このように変わる必要があります。それで良いでしょう。終わりです。今回は本当に味わう必要があります。明日のことは遺産です。何がどんなことが遺産でしょうか。嗣業は何でしょうか。皆さんが嗣業です。5千種族が嗣業です。全世界 237 か国の次世代が嗣業です。これが作品...

▲Mark11:24、ところで、礼拝がなぜ重要なのでしょうか。この大会がなぜ重要なのでしょうか。最後に、よく聞いてください。マコ 11:24 に、祈って求めたことは受けたと信じなさい、なぜでしょうか。この働きが起こったでしょう。この働きが起こるので、今この場に三位一体の神様は聖霊で働いておられるので、そのとおりでしょう。そうでしょう。ヨセフが求めたことは成就されたでしょう。そうでしょう。祈って求めたことは受けたと信じなさい、なぜでしょうか。必ず成就するから、ダビデ、幼いときに祈ったでしょう。受けたと信じなさい、そのとおりになったでしょう。イエス

様が言われたみことばをパウロが信じたでしょう。そのとおりになったでしょう。受けたと信じなさい、ヨシュアにその地を与えるではありません、すでに与えた。世界を神様は皆さんに与えたということです。私を生かす力を回復しなさい、世の中を変える力を回復しなさい、待ちなさい。何の問題ありません。

▲サタンは皆さんに、あなたの家族のせいではない、そう言うでしょう。神様は、そのためにできるのだと言われました。サタンは皆さんの心の中に、あなたたちの教会はダメだ、神様は皆さんに「あなた1人で良い!」そのように言われます。今回、皆さんの人生にとっても重要なターニングポイントになることをイエス・キリストの御名によって祝福します。三位一体の神様に栄光の拍手をささげましょう。祈ります。

(祈り)

すべての問題解決者であるイエス・キリストの恵みと、神様の永遠なる愛と、聖霊の力の働きとが、世界を生かすすべてのレムナントの上に、今からとこしえまで、いつもともにありますように。アーメン

(The end)

3 講:Epoch- Throne(Background)→ Eternal legacy(Transcendence)→ End of earth

日時/場所 2024 年 7 月 30 日- 8 月 2 日、イルサンキンテックス

説教 柳光洙牧師 (全文書き起こし整理:チャ・ドンホ牧師)

* 主題:永遠の嗣業、作品、遺産(使 17:1、18:4、19:8) *

24.8.2 WRC-3			
Int	Kingdom of God		World
	24(300%)		25(Affairs)
	Epoch — Throne(Background)		
	永遠 Eternal		
	Transcendence		
1. Watch person	Eternal legacy		
	“End of Earth”		
	Main End		
	1. Israel		2. 237
	3. 5000 Age		
2. Enjoy	1. Local		1) War
	2) History		2) Slave
	3) Future		Captive
			Dependent
			3) Satan
3. Power	1) Slave		2) Dependency
	3) Main		Figure
	1) Bartizan		1) Today
	2) Journey		2) World
	3) Guidepost		3) Epoch
		Con	
		3 Courtyard	
		1. Job	
		Church	
		Study	
		2. CVDIP	
		3. 24, 25, 永遠	

* 要約資料 *

* 序論

▲いまは答えを受けることができる契約を持って行きなさい。

皆さんが情念を持てば霊的問題が来る。しかし、契約的な情念を持てば、世界福音化が起こる。

ヨセフは契約的情念を持っていた。

1 講:King of God
24 (300%)

2 講:World
25(Affairs)

3 講:Epoch – Throne(Background) “時代を変える力”
永遠 (Eternal)
Transcendence
Eternal Legacy- End of Earth

1) 1 講 – 私を生かす力が必要だ→霊的な力を蓄えなさい(24)

2) 2 講 – 世の中を変える力がなければならない→集中しなさい(25)

3)3 講 - 時代を変える力を与えられた。この力を持って行きなさい→Throne

(神の国とそのことが地で成り立つこと=私の背景)→永遠→時空超越→永遠の遺産→地の果て

▲序論:

1) 神様が皆さんを見張り人として呼ばれた→ 7 やぐら/7 旅程/7 道しるべを持って行きなさい。

2) Enjoy→ 7 やぐら/7 旅程/7 道しるべの力を味わいなさい。

▲祈り幸せ 24+祈り力 25+祈り完成 永遠+祈り実際(実行-作品)+奥義(10)

3) このとき「力」が生まれる→今日を生かす力+世界が変化する+時代が生かされる。

* 本論:地の果てはどこなのか

1. イスラエル回復

1) 地域的な条件

2) 歴史的な条件

3) 未来

2. 237 強大国伝道回復

1) 戦争→実際の戦争、経済戦争、霊的戦争

2) 奴隷、捕虜、属国

3) いまはサタンの奴隷で

3. 5000 種族時代

1) 奴隷

2) 属国

3) Main Figure(主役)

* 結論:レムナントは三つの主役になりなさい!

1) 黙想運動の主役になりなさい。

2) 金土日時代の主役になりなさい。

3) 三つ庭の主役になりなさい。

(1) 職業(職業/産業)で、教会で、学業から始めなさい。

(2) 正確な CVDIP を持って絵を描きなさい(300%→ 2030-2080 時代の主役)

(3) 24/25/00→ 24 で帰って行きなさい+25 待ちなさい+永遠のこと、挑戦しなさい。

▲レムナントは理由がない。理由を知っているからだ。他の理由があるからだ。

(The end)

* 全文書き起こし資料 *

* 序論

▲いまは答えを受けることができる契約を持って行く必要があります。

ヨセフの兄たちは、だれがお父さんによく見えるか、このような水準でした。ヨセフは契約の情念を持ってました。だれが用いられるのでしょうか。サウル王は、どのようにすれば私が出世して、お金を儲けられるのか。ダビデはどのようにすれば国を守って世界福音化をする神殿を作るのか。それが情念ではなくて、契約的な情念でした。違うのです。皆さんが持って行かなければなりません。私は皆さんの年齢のときに祈りました。なぜ教会は伝道できなくて紛争しているのか。なぜ祈ることを知らないのか、祈りの答えがありません。伝道もできません。とても貧しいです。病気に苦しめられます。そのようなことがあります、それで時間をすべて過ごすのは違うでしょう。私はそれを祈り始めました。神様は一生の答えを与えてくださいました。持って行く必要があります。情念ではなく契約的な情念、契約ではなく契約的な情念。皆さん、情念を持てば霊的問題が来ます。しかし、契約的な情念を持てば世界福音化が起こります。

1 講:King of God
24 (300%)

2 講:World
25 (Affairs)

3 講:Epoch – Throne (Background) “時代を変える力”
永遠 (Eternal)
Transcendence
Eternal Legacy- End of Earth

①世界レムナント大会 1 講 : Kingdom of GOD – 24 (300%)

▲では、そのようにしようとすると、力が必要です。そうでしょう。力が必要です。それゆえ、神様が私たちに私を生かす力が必要です、それが 1 講です。皆さんが福音を分かるならば、御座の祝福が臨みます。そうでしょう。私を生かすということは何でしょうか。神の国が臨むようにすることです。これが力です。世の中の人々は知りません。これを 24 しなさい。

▲私は 10 時 5 分にここに(集会場所)来ました。今は 11 時 20 分です。すると、約 1 時間 15 分です。1 時間 15 分の間を、皆さんが賛美するとき、待つとき、祝辞されるとき、深い祈りの中に入りました。そのとき、メモをするほど、多くの答えを受けます。24、必ず覚える必要があります。すべての考えを祈りに変えてください。私の霊を生かしなさい、私のからだを生かしなさい、逃してはなりません。その二つのことを続けて祈ります。このとき、これが(御座)成り立ちます。勉強の心配をしなくても良いのです。これが(300%)出てくるのです、確実です。とても私たちがくやしいです、福音がなくなると、福音がありません。アメリカに福音がないから、私たちは私が神になる、ニューエイジ運動です。ここにビル・ゲイツのような人物が出て来たのです。世界を揺るがしています。なぜ、私たちはできないということでしょう。私は祈りました。レムナントを起こして世界福音化する、必ず起きるでしょう。その生活によって進んでいるのですが、教会がすることは、紛争、他人の話、落胆、悪口 24 をしています。このようなとき、アメリカにフリーメイソンが現れたのです。第 2 のバベルの塔運動を行って、教会は必要ない、このように出て来ました。代表的人物 2 人が出てきました。スティーブ・ジョブズ、経済を揺るがしてしまいました。スマホにすべての世界を入れます。歌手はマイケル・ジャクソンのような人物、揺るがしました。そこで働いた団体がユダヤ人です。霊的な契約的な情念を持って行く必要があります。そうしようとするなら、この力が必要です。

②世界レムナント大会 2 講 : World - 25(Affairs)

▲その程度ではありません。世の中を変える力が必要です、そうでしょう。これが 25 という、その話です。25 は何でしょうか。神の国のことが成り立つことです。心配しないでください。ヨセフがこれを祈って、集中を始めたのです。なぜでしょうか。奴隷に行ったから、いや、監獄に入ったから、制限的集中、選択的集中、これの中で、Oneness 集中、総理になってしまいました。そうでしょう。例をすべて上げれば時間がありません。直ちに、皆さんはこのすべてのことが祝福の時間なのですが、下手すると、みな逃します。皆さんが聖日に礼拝一つで、すべてを見つけ出さなければならぬのですが、見つけ出せないのです。危機の中でみな見つけ出せるのに、見つけられません。二つです。

③第 27 次世界レムナント大会 3 講 : “Epoch- Throne(Background)→ Eternal legacy(Transcendence):End of earth”

▲最後の講義です。神様は皆さんに時代を変える力を与えられました。この力を持って行ってください。いや、この力をどのように味わうのでしょうか。神の国とそのことは、地で成り立つことです。そうでしょう。これがあなたの背景です、これを指して永遠と言います。Eternal、これを味わってください。これが私たちの背景です。ここにとても重要なことが出て来ます。

なぜ、そんなにアメリカ、ヨーロッパに精神病患者が多いのでしょうか。政治家たちが教えることができません。学校で教えることはできません。それゆえ、ヨーロッパには麻薬中毒者がぎっしり埋まりました。同性愛は基本です。アメリカに家を出て来た、精神病患者がいっぱいになりました。なぜそうなのか分かりません。知らなければなりません。5 千種族はさらに難しいです。5 千種族に今日、出て来て祝辞された、あのような方々でなければできません。私たちは飛行機に乗って行って辺境地、行けません。それゆえ、そこから出てくる暗闇は止めることはできません。

三つだけ分かれば終わりです。皆さんが祈る時間に神の国が臨みます。力を蓄えなさい。霊的な力、すると出て来ます。重要なことに会ったり、危機に会ったり、重要な祝福のことに会ったら、集中してください、25。これはいま味わえば良いのですが、この Background がとても重要なことばです。

▲なぜでしょうか。

アジアで一番良い暮らしをする国が日本です。私は通ってみれば日本が一番楽です。また、日本のシステムが一番良いです。ところで、精神病患者がとても多いのです。なぜでしょうか。いや、なぜあの家には、なぜあのように霊的問題がたくさん来るのだろうか、こう思います。背景、永遠の背景、救われなかった者の背景は永遠の地獄です。それが背景です。救われた者は御座が永遠の背景です。これを分らないと、全世界はわざわざが臨むのに分かりません。福音が何かも分かりません。祈りが何かも分かりません。この福音は光で、いのちで、道ですが、ものすごいのです。

▲このときに、祈っていて、その多くのことのうちに一つを話そうとするなら、時空超越です。皆さん、今ここで祈るのに、皆さんがこれから行くべき所には神の国が臨みます。皆さんが集中すれば、神の国のことが成り立ちます。私たちは何を伝達するのでしょうか。私たちの背景は御座です。未信者は救われなければ、神様を信じないから神の国に行けません。皆さんは立派だからではなくて、神の子どもだから神の国に行きます。ところで、これがとても重要です。この地で生きる間に、この背景で生きるのです。すると、永遠の遺産は何でしょうか。これを知らなければならぬでしょう。では、この中にあることは、すべてイエス様が言われたみことばです。

▲私たちが残さなければならぬ遺産は何でしょうか。地の果てです。イエス様が語られました。永遠の遺産を残すための私たちの地の果ては何でしょうか。この答えです。地の果て...

▲Introduction

1) Watch person

▲今から必ず覚える必要があるのは、神様は皆さんを地の果てまで永遠に福音を、遺産を残す見張り人として呼ばれ

ました。見張り人として呼ばれたのです。Watch man といえば良いのですが、また、女性もいるから...

- (1) 7Bartizan - この見張り人は、やぐらがなければなりません。やぐらがなければ、見張り人になることができません。これを味わってください。私は来るときも、これを祈りました。三位一体の神様が私のやぐらになりますように、単に祈りで。特にここに病んでいる人々はいませんか。長く呼吸してください、祈りで。がん患者はいませんか。息を吐き出す息を2倍でしてください。それでこそ毒素が出て行きます。私のからだを生かさなければなりません。脳を生かさなければなりません。そうでしょう。それとともに祈るのです。すると、私のたましいが生きます。これが永遠のこととつながるということです。見張り人は何をやるのでしょうか。移動するのです。
- (2) 7Journey - 単なる見張り人ではありません。やぐらを持って移動するでしょう。それゆえ、イエス様が教えられた7旅程を行きなさい、①三位一体の神様のその道に行きなさい、これを単に続けて祈るのです。②10の土台を持って行きなさい、③奥義を持って行きなさい、④確信を持って行きなさい、⑤流れを変える奥義を持って行きなさい、⑥一生の答えを持って行きなさい、その道は⑦御座のキャンプです、今、旅程を話しました。
- (3) 7Guidepost - 所々に時代を生かす道しるべを建てる必要があります。マルコの屋上の部屋、オリーブ山、そこでミッションが与えられたでしょう。①カルバリの丘、解決したのでしょうか。②オリーブ山のミッション、③マルコの屋上の部屋の体験、④アンティオキア、⑤アジア、⑥マケドニア、⑦ローマ、これを祈るのです。その力が私に臨むように、そのまま、今もしている必要があります。すると、ますます皆さんのからだ健康になることが間違いありません。モーセのように、エリヤのように、パウロのように、そうなるでしょう。力がなければなりません。時代を動かす力が必要ですが、その力が御座の背景という、その話です。

2) Enjoy

▲どのようにするのでしょうか。この力を味わうのです。するではありません。味わうのです。何をでしょうか。

- (1) Happy - 祈り幸せ 24、祈りは幸せなのです。
- (2) Power - 祈り力 25、味わうのです。
- (3) Perfect 永遠 - 祈り完成永遠、味わうのです。リーダー修練会のときに話したでしょう。
- (4) Real - その程度ではありません。これを祈りが実際に実行されるとき、そのようなときに作品が出て来るのです。
- (5) Secret - 奥義、これを持って行きなさい。絶対に崩れない奥義です、持って行きなさい。

3) Power

▲このとき、皆さんに何が生まれるのでしょうか。

- (1) Today - 見張り人 皆さんに力が生まれますが、今日を生かすことができるようになります。今、今、この時間に聖霊で神様が働かれるので、完ぺきな力が臨んでいます。信じる必要があります。私は聖日に礼拝をささげる人を静かに見つめれば、あわれです。どれくらい退屈だろうかと思えます。どれくらい大変だろうかと思えます。説教 30 分を聞けなくてうとうとしている人がいます。あわれです。今、だれも止められない三位一体の神様の霊が働いています。皆さんが祈る現場に、主の御使いが派遣されます。聖書を見てください。しきりに動物のように食べることだけ考えずに、霊的なことを見てください。
- (2) World - このとき、先ほど話したでしょう。皆さんが祈っているのですが、世界が変わるのです。今回、皆さんがこの契約を持って出て行けば、皆さんの周囲が生かされ始めます。パヌアツが生かされて、トンガが生かされます。理由、5千種族を生かさなければならぬと、起きなければなりません。
- (3) Epoch - 時代が生かされます。

▲Main - では、すると永遠に残る遺産である地の果てはどこでしょうか。地の果て、三か所です。一つ目。①イスラエ

ル回復です。二つ目です。②237 強大国伝道、回復です。三つ目です。5千種族ではありません。③5千種族時代が来ます。よく聞いてください。すでにとても優れた人物がアフリカ時代が来ると予測しました。そうです。5千種族ではなくて、5千種族時代が来ます。可能でしょうか。神の国が臨めば可能だとイエス様が言われました。他のことは祈らないで、あなたがたは、神の国とその義とを求めなさい、可能でしょうか。神の国のことが起これば可能です。本当に世界福音化できますか。私たちの背景は別にあります。できます。私と皆さんが見えなければならず、私は見えます。三つです。

1. Israel

1) Local

▲このイスラエルは、地域的な条件が重要です。ある面で Local だと見ることができます。

2) History

▲イスラエルが歴史的な条件があります。

3) Future

▲また、イスラエルに今現在の時代、これから起こる未来がさらに重要です。ローカルとは何でしょうか。イスラエルに福音を与えたのですが、福音を伝えないで。ど真ん中に与えました、強大国の間に、強大国は道です。ところで、伝えないと、敵になってしまいました。歴史解釈を良くしてください。なぜエジプトでしょうか。237-5 千種族、なぜバビロンでしょうか。237-5 千種族、なぜローマでしょうか。237-5 千種族、今、これからがまた、問題です。ユダヤ人福音化運動が起こるでしょう。

2. 237 Nations

1) War

▲この強大国は戦争だけをしています。昔に実際にしました。今は、経済戦争、これからは、もう霊的な宗教戦争、起こります。

2) Slave、Captive、Dependency

▲これで多くの人々を奴隷に、捕虜に、属国に、このようにしました。

3) Satan

▲今はさらに問題が何でしょうか。目に見えないサタンの奴隷として、強大国伝道運動を回復する必要があります。皆さんがこの三つはできます。24/25/永遠が何か分かれば良いのです。

3. 5,000 Age

▲237 の中で 5 千種族です。

1) Slave

▲昔に、彼らを全部奴隷で、先ほどここに出来たでしょう。

2) Dependency

▲その後には全部属国に、先ほどトンガは属国になったことがないと話を聞きました。ほとんど属国になっています。

3) Main figure

▲今はそうではありません。5千種族が主役になる時代です。このような時代が来ます。メインフィギュア、主役です。来るので、これが地の果てです。また、個人の地の果てを見つけ出す必要があるでしょう。

* Conclusion : 3Courtyards

▲皆さんがこの契約を持って行くとき、結論です。結論というとき、最初の結論が何かというと、黙想運動の主役になってくださいと言ったでしょう。昨日は金土日の主役になってください、三つの庭の主役(今日)になってくださいと言いました。今日は、三つの庭の主役になってください。ここの主役です。

1) Job、Church、Study

▲この三つの庭を学業から始めてください。皆さんの職業、産業から始めてください。これを教会から始めてください。やればできます。皆さんが先に始めなければなりません。皆さんの産業の中で始めてください。そうするために、学業から始めてください。ハーバードは学校に通うときに事業を始めます。そうでしょう。ブラックダイヤモンドだと、実際に始めます。

2) CVDIP

▲では、今から皆さんが正確な CVDIP を持って絵を描いてください。そして、続けて祈るのです。卒業以前に 300%終わらせてください。皆さんのこれからの 10 年は土台です。終わらせてください。2030-2080 時代を生かさなければならぬ主役です。いつぐらいに引退するか、それも考えなければなりません。ジム・ロージャスは 45 歳で引退、今も世界を動かしているでしょう。教会に記念碑を建ててください。作ってください。私は牧会者、宣教師の支援者、同労者、家主になる。次世代のために三つの庭を作ってください。最後に 5 千種族事業を始める必要があります。これが CVDIP です。

3) 24/25/永遠

▲結局は、なんでしょう。結局は、すぐにどのように結論が出れば良いのでしょうか。24 で帰ってください。そうすれば良いのです。25 待ちなさい。永遠のことに挑戦してください。そうすれば良いのです。

▲もしかして、私は健康が良くない、このような人は、二つの祈りを正しくすれば良いのです。からだを生かす祈り、私の霊を生かす祈り、必ずしてください。私の脳を生かす祈り、私の霊を生かす祈り、それで良いのです。私はそれを、この祈りを、このような形で 37 年しました。前より忙しいですが、大丈夫です。レムナントは、危機の中に入って生かすことができる力がなければなりません。今、戻って家を恨まずに、皆さんが家を生かすことができる力があれば良いのです。そうでしょう。覚悟してください。もう教会に行って無駄な話をしないように。教会を生かす力が必要です。

▲レムナントは理由がありません。理由を知っているためです。他の理由があるためです。祈ります。

(祈り)

すべての問題解決者であるイエス・キリストの恵みと、神様の永遠なる愛と、今、働かれる聖霊の力の働きとが、時代を生かすレムナントの上に、今からとこしえまで、いつもともにありますように。アーメン

(The end)

伝道者の告白

日時/場所 2024 年 8 月 2 日、イルサンキンテックス

説教 柳光洙牧師 (全文書き起こし整理:チャ・ドンホ牧師)

*** 主題:永遠の嗣業、作品、遺産(使 17:1、18:4、19:8) ***

*** 全文書き起こし資料 ***

* 序論

▲いま、皆さんは派遣されます。

皆さんが行く道に大きい障壁が三つあるでしょう。行くことはできない大きい障害物がいくつかあります。その部分を知って皆さんが行く必要があります。

1. Nobody、Nothing→2 つの脈を握りなさい(24=祈り+呼吸)

▲最初は、皆さんが帰りますが、困難が来ても助ける者はいないでしょう。また、役に立たないでしょう。それが最初の奥義です。それゆえ、それを指して Nobody と言うのです。だれも助けることはできません。

▲レムナントは、そのとき、勝利しました。

二つの脈を握る必要があります。すべてを祈りに変える脈を握る必要があります。すべての考えと息をすることを力回復に変えてください。簡単です。それを指して 24 と言います。握ってください。今も握ってください。賛美する時も、そのままじっとしている人がいます。

私は最も重要な祈り、皆さんが賛美するときにしました。すると、絶対不可能が見えます。絶望しなければなりません。絶望しないようにと言われますが、絶望しなければなりません。絶対不可能です。その前に立ったのです。

▲ところで、この祈りの脈を握れば、絶対可能が見えます。すると器準備ができます。一つだけ例をあげます。イスラエルの次世代がすべて殺されることになりました。絶対に止めることはできません。絶対不可能です。

しかし、祈るヨケベデが絶対可能を見たのです。私たちの息子が生きる道は一つしかない、王宮だ。そうでしょう。ところで、それよりもっと重要なことは契約です。この契約を植えて王宮に送らなければならない、驚くべき働きが起こりました。これを指して、皆さんが主の嗣業であることを知るようになります。分かるでしょう。普通に行けば、道がみなふさがります。直ちに家に帰れば、心が詰まります。教会に行っても対話が詰まります。夫婦間でも対話がうまくできません。親と子どもの間にも対話がうまくできません。大丈夫です。そこに奥義があります。分かるでしょう。必ず覚える必要があります。

2. 立派な人々→最も低いところから霊的サミットになりなさい! (25)

▲二つ目です。皆さんが帰ってみれば、とても立派な人々が多いのです。私は成功できないと思い、私はこのように勉強してはいけないと思い...

▲必ず覚えてください。最も低いところに行って、霊的サミットになりなさい。それが答えです。

ヨセフは奴隷に行きました。しかし、その家を生かすサミットになりました。分かるでしょう。それを指して 25 と言います。神の国が臨んだのです。分かるでしょう。これを指して、皆さん自身が神様の永遠の作品です。知らせるように

なります。

▲やぐら、旅程、道しるべを刻印させてください。どこにでしょうか。脳に、たましいの中に、永遠のことに、すると根をおろします。そうでしょう。その次には体質になります。だれも止めることはできません。皆さんを通じて主の作品が起こります。継続してこの祈りを味わうのです。

皆さんは最も低い座に行ったのですが、実際にはサミットです。分かるでしょう。家に帰って親を私の思うとおりにすることはできません。方法は一つ、親より私が祈りをさらにたくさんするサミットです。教会に行っても、大人たちを私の思うとおりにすることはできません。しかし、その方々のために祈るサミットです。逃してはなりません。

3. あきらめること、出しゃばること→確信を持ちなさい!(永遠)

▲三つ目の壁です。皆さんを、あきらめるようにさせるでしょう。そうでなければ、出しゃばるようにさせるでしょう。あきらめるのと、出しゃばることは同じ水準です。あきらめたということは、私はできないということです。出しゃばるのは、私はできるということです。二つともみな間違っているのです。

▲皆さんは確信を持ってください。どんな確信でしょうか。

神様が確かに成し遂げられることを準備しておられます。そうでしょう。その確信がなければなりません。それを指して永遠と言います。それを指して、皆さんは主の遺産だと言います。分かるでしょう。神様が... 聖書全体を見てください。モーセがしたのはありません。神様が準備をしておかれました。これが奥義です。これが分からなければ落胆します。そうでなければ、出しゃばって。ほとんどのクリスチャンは、未信者の方法で生きていっているでしょう。皆さんだけは、そのようにしないでください。

▲祈りの脈 24 を握って主の嗣業を作り出してください。

祈りの脈 25 を握って神の国が成り立つようにさせてください。それが主の作品です。

祈り永遠という契約を握って、主のまことの永遠の遺産を作り出しなさい、確信を持ってください。

神様を信じない人々は、また、霊が暗い人々はレムナントがたくさん集まると、「どうして、あのように集まるのか」こう言う人々もいます。ある人は、私たちが上手にしているからできると思います。違います。神様が次世代を立て起こして、時代を生かそうということです。そうでしょう。心に刻んでください。今回は、すべての準備がとてもうまくいったようです。私は事實は、キンテックス集会をしないと言っていました。この雰囲気は良いのですが、メッセージをすることができません。ところで、今回、見るとそうではありません。私が見ると、正しくなされた音響チームに会ったようです。働き人も祈りの中です。とても安らかに順調にしています。私たちのレムナントが、このみことばを受ける時間になればぱっと集まって、終わればぱっと出て行って、これも神様がなさることです。

* 結論: 決断→黙想運動、金土日時代、三つ庭の主役!

▲最後に決断を下してください。私はこれから、学業のすべてが世界を生かす黙想運動の主役になる、私は金土日時代の主役になる、三つの庭の主役になる。

▲今日、見るとみな上手でした。テコンドーも見ると、以前はなんとなくしたのに、もうミュージカル、K-pop するようにしていました。とても良いです。今日ミュージカルしたチームは、音楽家ではありません。私たちのやぐらです。私はそれを見てです。音楽がなぜなければならないかを悟りました。あのような人生公演をして、賛美をするのです。少しの間でしたが、ミュージカルをどのようにしたら良いのか、これを見せました。多くの専門家を教訓する内容でした。とても感謝します。特に、今回はバヌアツ、トンガ、いくつかのオセアニア州の国々が始まりです。多くの祈る方々

がバックアップして、参加したのです。多分、来年には早くから全国、世界教会が起きるでしょう。

▲三つ、心に刻んでください。

①Nobody ですべてを見つけ出してください、Nothing ですべてを見つけ出してください、それがレムナントです。

②そして何でしょうか。皆さんは重要な神様が備えておかれたことを握って

③それを持って Everybody、Everything を作るのです。

今日、これがまとめの伝道者の告白です。私が説明するのではなく、証しするのです。皆さん、証人として出て行くことになることをイエス・キリストの御名によって祝福します。

▲それで短いですが、皆さんが少し心に留める祈りを少しするのが良いです。今日は今、ちょっと静かに皆さんがみことばを握って、私が神様の前に立つ、こういう少し祈りの時間を持たなければなりません。私たちの司会者が出てくる時まで、皆さんが心の底から深い祈りの中に入るように主イエスの御名で祝福します。祈ります。

（祈り）

神様に感謝いたします。皆が神様の重要な契約を握る時間になりますように。私いだれなのか発見しますように。何をしたら良いのかを発見しますように。なぜしなければならないのかを発見させてくださって、どのようにするのか神様が願われることなのか、発見できますように。主イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

(The end)